



Kompass Accounting Co.,Ltd.

代表取締役 日本国公認会計士 小林 一雅

## K の ど つ ぼ -2010-

「Kのどつぼ」も3年目、この前、原稿を書いたと思ったのに、あっという間に、また1年が過ぎてしまいました。マンネリ回避のため今年が最後かもしれませんが、今年も「どつぼ」やります。しかし、昔は「どつぼ」と思っていたものが、だんだん普通のように受け止められるようになっている自分が恐ろしいです。「どつぼ」協力者もまったく同じ意見ですが、当初はアメージングタイランドと思っていたことが、かなり予測し対応もできるようになってきてしまいました。車の運転でたとえていうならば、右折レーンの外側からかぶせられてUターンされようと、二車線右折の内側の車が直進しようと予測して対応できるようになった感じです。それだけ成長!?!したあかしかもしれません。最近タイに来たばかりの顧客が些細なことでヒステリックに目くらをたてるのを見てもう少し大きな心を持ちましょうなどと内心想ってしまいます。(口に出していいませんが、、これをタイ(退)化というのかもしれない。( ^ ; )

それでは、いつもの決まり文句から。

Kのどつぼでは、私や会計士の諸兄方、面々が遭遇した、日本やタイでの嵌まった話、嵌められた話を紹介しています。これらのお話は、事実を含んでいるものの、すべての事実を言っているわけでもなく、かなりの脚色をしている可能性すらありますので、本気にしてマザーブレインのQ&Aで質問することは避けてください。(私がクレームを受けてしまいます。。) また、一部、某大手監査法人の方からのネタの投稿も含んでいます。どの記事か?とか誰が書いたか?は想像にお任せします。それから心当たりのある方、悪意はありませんので笑って許してください。( ^ ; )

### どつぼ1 ミーティング

赤服騒動以降、円高等もあり日系中小企業の進出が非常に多いというのが実感です。実際のところ、中小企業というより、言葉的には零細企業という方が正しいような気がします。人数的には日本で10人くらいの町工場(こうば)という感じです。この間、そういった零細企業の40代前半くらいのオーナーとミーティングを持ちました。やはり雇われ社長と違い、オーナーと話す時は少し緊張します。

私 「この点に関しては、別途ミーティングを持って進めましょう」

オーナー 「ミ、ミ…???'」

私 「??' ミーティングを持ちましょう」

オーナー 「ミーティング?」

衝撃でしばし、ポーっとオーナーを見つめてしまいました。「ミーティング」という言葉がわからなかったのです。何とか、「打ち合わせ」や「面談」と言い直しましたが、ふと、そういえば、昔、米国帰りの先輩が「ランチに行こう」と言っているのを聞いて「何を気取ってやがる」

と思ったのを思い出しました。この人もそういう風に私を見ているのだろうか。。。その後の展開は予想通りです。カタカナ用語について、どれが外来語として定着しているのか判別がつかなくなり、全面的に使用禁止にした結果、失語症に陥り、ミーティングは見事、失敗したのです。失敗したことに対する後味の悪さよりも、こういう方々まで、ついにタイに進出を考えるようになったのかという恐怖を感じてしまいました。

## **とつぽ2 ジミー**

運転手が赤シャツ騒動の最中失踪し、新しい運転手がやってきました。ジミー大西似の無口なおじさんです。初日、会社と自宅の道を教えたが、過度な安全運転（後続車にクラクションをガンガン鳴らされる程度）が気になりました。翌日以降、曲がり角毎に「ティナイカップ」と聞かれます。そうです、全く道を知らない田舎のおっちゃんだったのです。お客さんを訪問するにもゴルフに行くにも予め地図を予習し、車内ではナビのため一時も気が抜けません。タニヤに行くのも一苦労です。高速道路も赤や黄色（ETC）のゲートに突っ込んでいきます。

ある日、とあるゴルフ場で迷い、敷地内からついに出られなくなってしまいました。やむなく「オレが運転するから、座って見とけ」と言ったところ、彼は、鷹揚に後部シートにドッカーリ座り込んだのでした。。。速やかにお引取り願ったのは言うまでもありませんが、お陰でエージェントとの大幅値下げ交渉が成立しました。ジミーちゃんは何故運転手になったのでしょうか。運転の練習したかったのかなあ。

## **とつぽ3 あるお客さんとの会話**

お客 「例の引当金、あれどうなりましたっけ？」

私 「あれは確か去年話し合って結局積みましたよね」

お客 「今年はどうなりましたっけ？」

私 「状況は変わらないし、去年引当たてたから今年は何もなしでしょう」

お客 「それが去年、引当したかどうかも分からんのですわ。誰がわかりますか？」

私 「ウチの会計士に聞けばそりゃ分かりますが、経理のスタッフさんも知ってるはずですよ」

お客 「何をどう引当てたか、教えてもらえませんか？」

、、、こんな会話が延々と続きます。

## **とつぽ4 多忙の理由**

Mr.X 「もう超多忙。仕事が忙しくて体が持たないよ。オタクは余裕ありそうでいいよね」

私 「えー！！ 何でそんなに忙しいのですか？」

Mr.X 「だって日曜に Golf してその足で海外に出張して、夜ホテルにチェックイン後に先に着いた仲間呼び出されてカラオケでしょ。月曜は昼間仕事してその夜またお客さんと飲みに行って、翌日火曜朝の便で帰国。空港から会社に直行し、夕方仕事して、その夜は送別会。今日なんか運転手がいなくて BTS 通勤で死にそうだよ」

私 「それは大変ですね・・・(仕事で忙しい??? Golf? カラオケ? 送別会? それに BTS 通勤!?)」

## どつぽ 5 部下の気遣い

ある私の同僚は、自身より上位の役職の者と接するときは気色悪いくらいにへつらって揉み手しそうな勢いで対応するのですが、相手が同僚となるとそれが一変します。あからさまに態度や言動が変わるのは、傍から見ていた分には滑稽でおもしろいのですが、それが私の身に降りかかると、残念ながら穏やかにはられません。

ある日、その同僚と上司が担当しているお客さんから同僚宛に質問がありました。専門外の内容でしたので、本来であれば同僚から上司に回答を依頼すべきところですが、多忙の上司を気遣ってか、お客さんと全く面識のない、かつ、同様に専門外の私に頼んできたのでした。

「ご多忙の上司に依頼するのはまことに心苦しいので、(暇な)あなたに頼みがあります。このお客さんへの回答をして下さい。以上。」

・・・。ちなみに上司の名は、Mr.X といいます。(悲)

### Bookkeeperのつぶやき。。。



早かった一年、今年を振り返ってみると、やはり事務所の前が赤服で占領された時が一番辛かった印象に残った年でした。毎日、狙撃や爆弾騒ぎが事務所の目と鼻の先で続き、5月の最終段階では、いよいよ会社をたたんで逃げ帰らないといけなかななどと思ったものでした。今となってははるか昔のことのように感じます。来年のソングランは笑って水掛けしたいと素直に思っています。それでは、今年一年、愛読ありがとうございました。よいお年をお迎えください。



## KOMPASS ACCOUNTING CO., LTD.

日本であれば、街の会計士、税理士事務所で受けられる会計・税務のアウトソースサービスですが、タイには、品質的に満足の行くアウトソースサービスがこれまでありませんでした。タイでビジネスを展開する日系企業の皆様が、製造や営業販売といった本来業務にできる限り専念できるよう、コンパスがサポート致します。

### 【主な業務内容】

会計帳簿の作成(総勘定元帳、試算表、月次決算資料の作成)、給与計算代行、月次税務、会計処理のチェック、法定財務諸表の作成、連結財務諸表作成のための資料(関係会社向け連結パッケージ)の作成、法人税関係各種申告書の作成、個人所得税関係各種申告書の作成、VAT 関係申告書の作成、会計税務コンサルティング・顧問、その他関連業務

### 【連絡先】

代表 こばやし かずまさ 小林 一雅 (日本国公認会計士)

社名: KOMPASS ACCOUNTING CO., LTD.

住所: Silom Center Building, 19th Floor 2 Silom Road, Suriyawong Bangrak, Bangkok 10500

Tel: 66 (2) 652-5227-8 Fax: 66 (2) 652-5229 E-Mail: kompass@truemail.co.th